

●あかちゃん相談

生後四か月までの乳児と母親を対象に、あかちゃん相談を隔月で実施します。助産師による母乳相談、保健師による育児相談を行います。予約してお越しください。

▼次回開催日 六月二十三日（金）午後一時三十分～午後三時

▼ところ 保健センター

▼持ち物 母子手帳、母乳相談の方はタオル二枚

●第三子以降の保育料無料化

所得に関係なく、満十八歳未満のお子さんが三人以上いる世帯を対象に、三人目以降の保育料を無料にしています。

●保育士資格の取得費用補助

保育士資格の取得に必要な費用を補助する制度です。

▼対象者 愛知県内に住民票を有し、次のいずれの要件も満たす方

① 保育士の資格を取得した後、一年間以上、町立保育園の非常勤職員等として勤務する方

② 保育士の資格取得に関し、他の

助成制度による財政的支援を受けていない方

▼補助対象 講座の受講料、講座の受講に必要な教材代、保育士試験受験料、受講や受験に伴う交通費

▼補助金額 上限六万円（一人につき一回限り）

▼申込み 講座受講前に福祉課で配布する申請書類を記入の上、提出してください。申請者と面接を実施した後、補助金交付の可否を決定します。

ひとり悩まなご

子育てに不安はつきものです。一生懸命やっているのに「なぜ泣くの？」「どうしたらいいの？」ということが多々あります。

そんなとき、人に話してみてもいいかがでしょうか。話すことで心が軽くなることもあります。だれかを頼むことは決して悪いことではありません。「こんなこと聞いてもいいのか」と思うことでも結構です。

▼問合せ 福祉課子育て支援係
28・0936、保健センター ☎28・3150

まちづくりびと紹介します

とよやま女性の会 会長 中村百合子さん

町内で活躍する個人や団体を紹介し、だれもがいきいきと輝いて活躍できるまちづくりを目指すコーナーです。今回は、四月からとよやま女性の会の会長に選ばれた中村百合子さんを紹介します。

Q 新会長としての抱負をお聞かせください。

A とよやま女性の会は、平成七年に発足しましたので、二十二年の歴史があります。長年にわたり会に参加していただいている方々の交流を深めつつ、若い方々に向けた取組も行っていきたいです。

Q 女性の会に参加したきっかけはどのようなものでしたか。

A 浅井前会長から誘われて参加しました。保育士の仕事を退職して、地域の活動に興味を持っていた時期でした。

Q 昨年度までの3年間は副会長として会の運営を支えられていましたね。

A はい。なかでも昨年九月に開催

した「イライラしない子育て講座」は印象に残っています。参加者の若いお母さんからいただいた「安心した」という内容の感想に接し、やってよかったと思いました。

Q 女性の会の活動のほか、ボランティアで絵本の読み聞かせも行っていらっしゃるそうですね。

A 保健センターや小学校で行っています。保健センターでは、十か月健診のときに実施しています。絵本を見た乳児は、いきいきとした反応をしてくれます。読み聞かせが終わった後の、お母さんとの会話も大事にしています。子育てと仕事の両立に奔走した私の若いころの経験があるので、同じように悩む方々の気持ちに少しでも寄り添うことができたいと思います。

